

随 意 契 約 結 果 一 覧 表

課等名	契約の名称	契約年月日	契約の相手方	契約金額(円)	契約の相手方を選定した理由	摘 要
環境生活部 自然環境局 野生動物対策課	令和5年度(2023年度)ICT を活用したヒグマ出没重点 監視エリア抽出手法等検 討検証モデル事業委託業 務	令和5年7月6日	特定非営利活動法人 EnVision環境保全事務所	8,052,000	別紙1のとおり	指名選考の過程 別紙2のとおり

1 業務名

令和 5 年度 (2023 年度) ICT を活用したヒグマ出没重点監視エリア抽出手法等検討検証
モデル事業委託業務

2 契約の相手方を選定した理由

本業務は、GIS やドローンなどの ICT 機器を活用したモニタリングを実施することから、高度な専門的知識や技術が必要であるほか、ヒグマの出没リスクを踏まえたモニタリング手法も確立されていないことから、あらかじめ業務の最適な処理方法や成果の水準を設定できず、契約に係る仕様を示すことが困難である。

また、選考に当たっては、事業遂行能力や実施内容等についての適格性を判断する必要がある。

以上のことから、総合的審査が可能な公募型プロポーザル方式を採用した。

令和 5 年 (2023 年) 年 5 月 30 日に開催したプロポーザル審査会における審査の結果、最良の提案をした者として、特定非営利活動法人 EnVision 環境保全事務所 (理事長 赤松里香) を選定し、6 月 15 日に開催された環境生活部指名選考委員会において、当該者から見積書を徴取することの適否について審議を諮ったところ、当該者が見積書を徴取する者として選考されたもの。

3 契約の根拠

地方自治法施行令第 167 条の 2 第 1 項第 2 号

北海道財務規則運用方針第 6 章第 3 節関係 1 の (2)

入札参加者指名選考過程等一覧表

1 指名選考委員会開催年月日 令和5年(2023年)6月15日(木)15時30分から17時05分まで

2 指名選考委員会開催場所 道庁本庁舎12階 環境生活部部長室

3 委員の出席状況

委員長	環境生活部長	加納 孝之	出
委員	次長	松谷 雅一	出
委員	環境保全局長	竹澤 祐幸	出
委員	自然環境局長	竹本 広幸	欠
委員	くらし安全局長	佐藤 圭子	出
委員	文化局長	塚田 みゆき	出
委員	スポーツ局長	高見 芳彦	出
委員	アイヌ政策推進局長	高橋 奉己	出
委員	総務課長	新井田 順也	出

4 説明員等の状況

説明員	野生動物対策課 ヒグマ対策室長	井戸井 毅
補助者		
補助者		

書記	総務課課長補佐	井川 浩樹
----	---------	-------

5 指名選考過程等

番号	契約の名称	契約の種類	指名選考基準	指名候補者数	議決の状況	指名者数	摘要
1	令和5年度(2023年度)ICTを活用したヒグマ出没重点監視エリア抽出手法等検討検証モデル事業委託業務	委託			全会一致		
2							
3							
特記事項	随意契約 地方自治法施行令第167条の2第1項第2号 北海道財務規則運用方針第6章第3節関係1の(2)契約の目的物が代替性のないものであるとき						

プロポーザル方式審査結果

業 務 名 令和5年度（2023年度）ICTを活用したヒグマ出没
重点監視エリア抽出手法等検討検証モデル事業委託業務

公 告 日 令和5年 4月26日

選定した最良の提案者名 特定非営利活動法人EnVision環境保全事務所

選 定 し た 日 令和5年 5月30日

審査結果

順位	提案者	得点	摘要
1	特定非営利活動法人EnVision環境保全事務所	350	採用